

(別紙4(2))

事業所名: グループホームらくらく

作成日: 平成29年 11月 15日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念に基づき、ホームとしてどのように支援に活かしていくのか等話し合い、例えば理念や方針に基づく目標を具体的に掲げる事で、職員間での共有に繋がるものと思われまます。ご検討をお願いします。	理念や方針に基づく目標を具体的に挙げ職員間で共有する。	入居者の方々がよりよい生活を送れるよう話し合い、目標を挙げ支援することで職員間での共有に繋がる。	4ヶ月
2	12	看取りの同意書は作成されており、家族への説明も行われているが、同意した証しとして署名押印いただいております。ご検討をお願いします。	急性期化の同意書を作成。	急性期化の説明書に同意書の欄を作成する。	2ヶ月
3	14	ホーム便りへの入居者写真掲載については、現在、家族へ口頭にて了解いただいているが、個人情報保護の観点や管理上、同意書を得ることが必要と考えまます。検討をお願いします。	写真掲載の同意書を作成する。	個人情報の保護に関するお知らせに写真掲載を加え同意を得る。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。